国語

かん字の 書き（レベル5）

なまえ

□に かん字を 書きましょう。

やりかた



画数が 多い かん字は、
形を 思い出すのが
たいへんだよね。
知って いる 部分に 分けると、
思い出しやすく なるよ。

まよ
迷う ＝ 米 ＋ しんにょう

① 読みと 前後の ことばで いみを 考える
② 知って いる 部分に 分けて 思い出す

① はか
□ まいり

② まよ
□ わず すすむ

③ ぬの
□ を ぬう

④ ふたた
□ び 会う

⑤ ゆる
□ して もらう

⑥ まず
□ しい くらし

⑦ あつ
□ い 本

⑧ さか
□ 立ち

⑨ ひたい
□ の あせ

⑩ 才 □ のう



ご家庭・学校・療育の場でご自由にお使いください。再配布・販売はご遠慮ください。

国語

かん字の 書き（レベル5）

こたえ

□に かん字を 書きましょう。

ここに 気を つけよう



よく 見ると、送りがなの ところまで □に 書いて しまう ことが 多いよ。
□に 入るのは かん字の 部分だけ。とめ・はね・はらいも おてほんと くらべよう。
まちがいは、つぎに できる ための ヒントに なるよ。

① はか 墓 まいり

② まよ 迷 わず すすむ

③ ぬの 布 を ぬう

④ ふたた 再 び 会う

⑤ ゆる 許 して もらう

⑥ まず 貧 しい くらし

⑦ あつ 厚 い 本

⑧ さか 逆 立ち

⑨ ひたい 額 の あせ

⑩ 才 のう 能

このプリントで育つ力：画数の多い漢字を、部分に分けて思い出して書く力



ご家庭・学校・療育の場でご自由にお使いください。再配布・販売はご遠慮ください。